

その他の教育研究業におけるその他の装置、設備を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
4	17~18	事務所内で子どもにトランポリンを教えている時に、天上からぶら下がっている縄を子どもが振り、それが右目に当たり負傷した。症状として小さな黒い点が目の中で飛んでいる状態が続いた。	46~29	10
7	16~17	厨房内で大皿を食洗機に持って行く途中調理台横のパイプ椅子が倒れていてつまづいた。右膝をつき右手をつき後ろにひっくり返った。	63~49	30
7	19~20	事務室にて他の職員と向かい合わせに座り、打合せを行っていた。打合せが終了したため、椅子を90度回転させ席に戻ろうとしたところ、被災者が自席のスチール製机の角に右膝を強打し、半月板を損傷した。	38~49	30
10	10~11	就業場所において、ポットから沸騰させたお湯を注ごうとしたところ、ポットが破損しており両手にかかってしまった。お湯がかかった直後に冷やしたものの痛みが引かず、両手を熱傷した。	30~299	100
11	11~12	校舎3階の算数少人数の教室で、教室後方の掲示板に反比例のグラフ（約縦80cm、横60cm）を、児童用ロッカーに乗って張ったが、降りる際に、踏み台にしていた児童用机から足を踏み外し、ロッカーから約1m下に転落した。床に右手をついて落下した際に右手首を骨折した。	60~29	10
12	10~11	事務室において、年末清掃で書籍棚の天板に上がって窓拭きを行ったあと、足場にしていた椅子に下りようとしたところ、バランスを崩して約1m下に転落し、右手首付近を強打した。骨折の恐れがあるため救急車にて病院へ搬送され、診断の結果、右手首を骨折しており、手術を行った。	63~9	1~9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html